

平成25年9月9日

杉並区議会議長
大泉 時男 様

道路交通対策特別委員会
委員長 大槻 城一

道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

- (1) 平成25年6月11日 報告聴取
- (2) 平成25年6月13日 正副委員長互選

2 活動経過

- (1) 6月11日

東京外かく環状道路について

- ア 「東名ジャンクション本線シールドトンネル立杭工事説明会」の開催概要について

平成25年5月17日、18日の2日間、中日本高速道路株式会社により3回開催され、来場者は延べ140名とのこと。主な内容は、東名ジャンクションにおいて実施する本線シールドトンネル施行のための立坑構築工事の概要説明や工事実施にあたっての環境保全や安全対策についての説明とのこと。

- イ 「第7回外環の地上部街路に関する話し合いの会」の概要について

都により平成25年5月8日、午後7時から9時の時間帯で開催され、26名の構成員のうち15名の出席があったとのこと。主な内容として、議事録の発言者表記方法についての意見、外環本線と地上部街路は一体の計画であるとの意見、外環本線が都市計画変更された経緯に関する質問などが出されたとのこと。

南北バスすぎ丸「かえで路線」のルート変更について

西荻窪駅と久我山駅の運行系統のうち、西荻窪駅周辺のルート変更を行うとのこと。変更の理由は、地域の町会、商店会の各会長より「南北バスすぎ丸『かえで路線』の路線見直しに関する要望」の提出があり、住宅街を通る現ルートから商店街を通る新ルートに変更することで、商店街の活性化が見込まれることや、新ルート間に停留所を増設し乗降場所を増やすことで、利用者の利便性の向上を図ることができるとのこと。

今後は、停留所設置を予定している地先の地権者に了解を得た後、バス事業者より関東運輸局へ変更申請書を提出する予定とのこと。また、沿線住民へのポスティングや広報、区ホームページ等で周知を行い、9月から10月の間にルート変更を行う見込みとのこと。

荻窪西第一自転車駐車場の拡張について

現在、荻窪駅北口全体で定期利用申請の待機者は1,400名ほどで、そのうちの7割程度は1日利用で駐車場を利用し、残り3割にあたる約400名はバス、徒歩など自転車以外の交通手段を使っているとのこと。このような状況を踏まえ、荻窪西第一自転車駐車場を拡張し、500台程度の収容台数の増を図るとのこと。

今後は補正第2号の議決を受け、賃貸借契約の締結、拡張部分の工事を行い、10月の供用開始を目指すとのこと。

以上のとおり、3件の報告を聴取し、質疑応答を行いました。

(2) 6月13日

正副委員長の互選を行い、その結果、委員長には大槻城一委員、副委員長には金子けんたろう委員がそれぞれ選出された。

以上